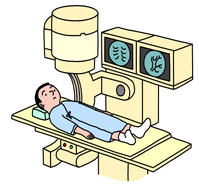
No.35　経皮的冠動脈形成術を受けられる方へ(RA)

ID　@PATIENTID

氏名　@PATIENTNAME　様

治療開始時刻は入院後に説明します

月日	入院日 /	治療当日			治療後1日目	退院日
		治療前	治療中	治療後		
目標	手術の必要性が理解できる	苦痛を表出できる 合併症を起こさない			不安なく退院できる	
治療・処置	・薬剤師が内服薬の確認に伺います。 ・夕方までに点滴の針を入れます。 ・治療日の前日から点滴を開始する場合があります。	・内服薬の変更:有 ・ 無 は中止します。 ・検査着に着替えます。 ・(　　)時から点滴をします。 ・義歯・眼鏡などの貴金属を外します。マニキュアや化粧等も必ず落として下さい。貴重品は金庫にいれ、鍵を付添者にお預け下さい。 ・尿管を挿入する場合があります。	・穿刺部位は手首です。 ・心電図などモニターを装着します。 ・造影剤を使用するため、一時的に体が熱くなりますが異常なことではありません。 ・治療中は動かず、何かありましたら医師・看護師にお伝えください。 	・カテーテルを挿入した手は下図のような器具で固定します。 手指に痛み・痺れ・冷感があるときは看護師にお知らせ下さい。 ・心電図モニターを装着します。 ・医師により穿刺部位の確認を行い、約6～8時間後に器具が外れます。止血が十分でない場合は、時間が延長することがあります。 ・点滴は医師の指示により継続または終了します。	・点滴の針を抜きます。	・心電図モニターを外します。
検査・測定	・身長・体重測定をします。 ・血液検査・レントゲン・心電図検査を行います。			・心電図検査をします。 ・穿刺部位の出血がないか、帰室後、30分後、1時間後、2時間後、その後適宜確認し、検温も行います。 ・帰室後から翌日8時までの尿量を測ります。	・採血、心電図検査をします。 	
食事	通常通り召し上がれます。	・治療が午前の場合:朝食は禁食です。 ・治療が午後の場合:朝食は半分、昼食は禁食です。 ・飲水は内服時のみ可能です。		・飲水は可能です。 ・食事は2時間後より可能となります。	通常通り召し上がれます。	
活動	棟外へ出ると心電図モニター波形が確認できなくなるため、病棟を離れる際は看護師へお声掛けください。 	トイレ以外はなるべく病室でお待ちください。 		・安静時間は約1時間です。治療後初めて歩行する際は、看護師が付き添います。 ・出血予防のため、指示された時間は手に重い荷物を持ったり、激しく動かさないで下さい。 ・気分不快、冷汗等の症状や、穿刺部位から出血するようなことがありましたら、すぐに看護師へお知らせください。	・退院当日まで心電図モニターを装着するため、入院日と同様の活動範囲となります。	
清潔	シャワーに入ることができます。	←―――		3日間(　/　まで)入浴やシャワーはできません ―――→		
その他	医師が同意書を渡しますので署名の上提出してください。	付き添いの方は、病棟ロビーでお待ちください。		・治療結果は担当医師より説明があります。	退院後の生活上の注意点、退院手続きについて説明があります。	

この用紙を入院時に持参してください